

2025年3月期第2四半期（中間期） 決算ハイライト

2024年11月8日



2024年度中間決算の概要

▶ 親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比18億円増益の184億円。

連結業績サマリー

(億円)

	2024年度 中間期	前年 同期比	(増減率)	公表比 ※2
連結粗利益	551	61	(12.5%)	
(除く国債等債券関係損益)	1 575	72		
資金利益	411	59		
役務取引等利益	125	8		
特定取引・その他業務利益	14	△ 6		
(うち国債等債券関係損益)	2 △ 24	△ 12		
営業経費 (△)	3 315	30		
与信費用 (△)	4 △ 5	△ 48		
株式等関係損益	5 19	△ 55		
持分法による投資損益	0	0		
その他	5	2		
経常利益	265	26	(11.1%)	(65) 5
特別損益	△ 2	△ 2		
法人税等合計 (△)	79	7		
非支配株主に帰属する中間純利益 (△)	△ 0	△ 0		
親会社株主に帰属する中間純利益	6 184	18	(10.7%)	(49) 4
(参考) 営業経費率 ※1	54.8%	△ 1.9%		

※1 営業経費率 = 営業経費 ÷ (連結粗利益 - 国債等債券関係損益)

※2 2024年9月25日公表「業績予想の修正 及び 配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」による公表値との比較
()内の数字は年初公表値(2024年5月13日)との比較

2024年度中間決算のポイント

1 連結粗利益 (除く国債等債券関係損益)

- 地元を中心とした貸出金残高の積み上げや国内金利の上昇により貸出金利息が大幅に増加するなど、本業部分の収益が着実に増加

2 国債等債券関係損益

- 中長期の観点から安定的かつ継続的に高い収益力を確保できる有価証券ポートフォリオの再構築に向けて入替売買を進める中、低利回りの債券を処分

3 営業経費

- 人的資本投資や経営基盤の強化に資する成長投資に積極的に投入

4 与信費用

- お取引先の業況改善や大口先の回収等により、貸倒引当金の戻入益を計上

5 株式等関係損益

- 前年に計上した政策保有株式の売却益の剥落により減少

6 親会社株主に帰属する中間純利益

- 前年同期比18億円増益の184億円
- 通期の業績予想350億円に対する中間期の進捗率は53%

主要グループ会社の実績 - 広島銀行 -

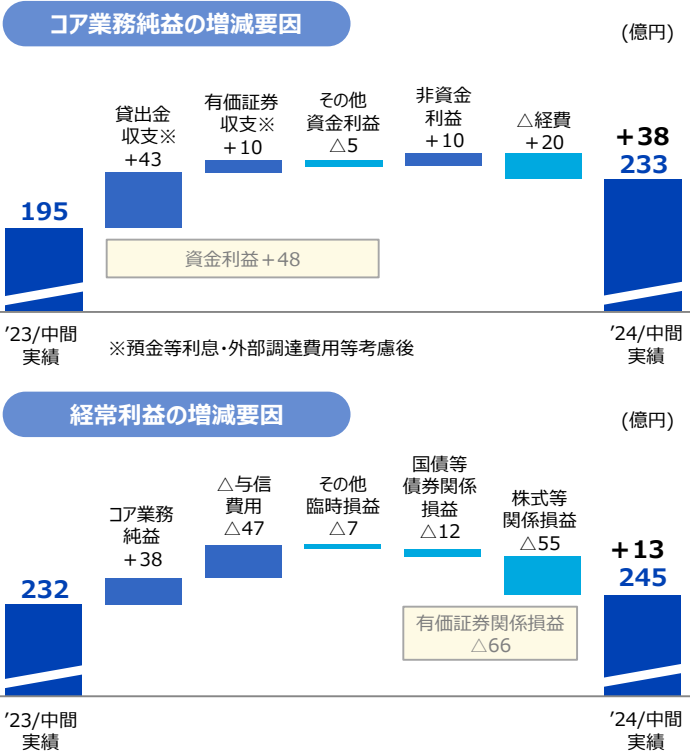
- ▶ 貸出金収支と有価証券収支の増加により、コア業務純益は前年同期比38億円増益。
- ▶ 有価証券関係損益が減少したものの、コア業務純益の増益に加え、与信費用の減少が寄与し、中間純利益は前年同期比 5 億円増益。

広島銀行 業績サマリー

(億円)

	2024年度 中間期	前年 同期比	(増減率)
コア業務粗利益	516	59	(12.9%)
資金利益	412	48	
非資金利益	103	10	
法人ソリューション	37	9	
うち対顧客向けデリバティブ	17	9	
アセットマネジメント	22	△ 2	
その他（内国為替、外国為替等）	44	3	
経費（除く臨時処理分）（△）	282	20	
コア業務純益	233	38	(19.8%)
コア業務純益（除く投信解約損益）	233	38	(19.8%)
国債等債券関係損益	△ 24	△ 12	
実質業務純益	209	27	(14.9%)
与信費用（△）	△ 7	△ 47	
株式等関係損益	19	△ 55	
その他臨時損益	9	△ 7	
経常利益	245	13	(5.8%)
特別損益	△ 1	△ 1	
法人税等合計（△）	72	8	
中間純利益	171	5	(2.8%)

コア業務純益・経常利益の増減要因



主要グループ会社の実績 - 広島銀行以外 -

主要グループ会社 業績サマリー

金融連結子会社

非金融連結子会社

ひろぎん証券

(百万円)	2024年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	2,369	△ 113
経常利益	375	△ 110
中間純利益	246	△ 78
(百万円)	2024年度 見通し	前年比
当期純利益	526	△ 126

ひろぎんリース

(百万円)	2024年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	1,440	226
経常利益	804	232
中間純利益	548	157
(百万円)	2024年度 見通し	前年比
当期純利益	916	204

しまなみ債権回収

(百万円)	2024年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	384	127
経常利益	31	122
中間純利益	13	84
(百万円)	2024年度 見通し	前年比
当期純利益	116	75

ひろぎんキャピタルパートナーズ

(百万円)	2024年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	82	11
経常利益	4	△ 17
中間純利益	2	△ 12
(百万円)	2024年度 見通し	前年比
当期純利益	49	446

ひろぎんクレジットサービス

(百万円)	2024年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	1,956	132
経常利益	961	103
中間純利益	628	67
(百万円)	2024年度 見通し	前年比
当期純利益	1,184	△ 35

ひろぎんヒューマンリソース

(百万円)	2024年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	140	8
経常利益	△ 29	△ 45
中間純利益	△ 27	△ 36
(百万円)	2024年度 見通し	前年比
当期純利益	21	△ 20

ひろぎんITソリューションズ

(百万円)	2024年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	422	△ 127
経常利益	△ 49	△ 175
中間純利益	△ 30	△ 113
(百万円)	2024年度 見通し	前年比
当期純利益	106	△ 157

ひろぎんエリアデザイン

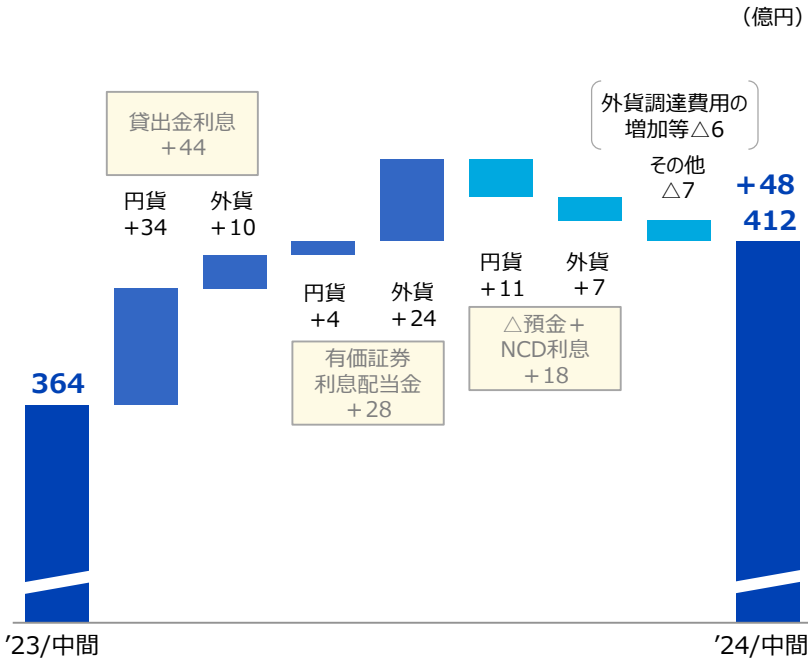
(百万円)	2024年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	15	△ 74
経常利益	△ 85	△ 69
中間純利益	△ 92	△ 81
(百万円)	2024年度 見通し	前年比
当期純利益	18	△ 40

主要グループ会社の実績 - 広島銀行以外 -

主要グループ会社 実績

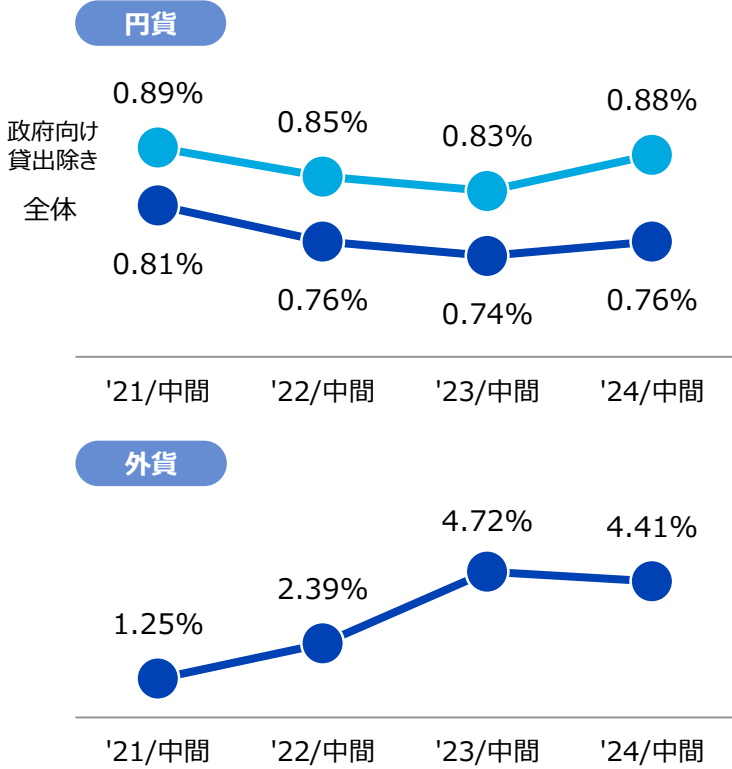
グループ会社		持株会社体制移行（'20/10）後の実績		
金融連結子会社	ひろぎん証券	預り資産残高	'20/9末 7,131億円	'24/9末 9,850億円 (+2,719億円)
	ひろぎんリース	取引先数	'20/9末 6,158先	'24/9末 6,436先 (+278先)
	ひろぎんキャピタル パートナーズ	出資残高 (ファンド・プリンシパル投資合計)	'20/9末 1億円	'24/9末 46億円 (+45億円)
	ひろぎんクレジットサービス	保証残高	'20/9末 8,745億円	'24/9末 1兆237億円 (+1,492億円)
	しまなみ債権回収	買取債権額	'20/9末 14億円	'24/9末 21億円 (+7億円)
非金融連結子会社	ひろぎんヒューマンリソース '21年4月設立	顧問契約社数	'21年4月以降累計	'24/9末 128社
	ひろぎんITソリューションズ '21年1月子会社化	案件成約件数	'21年1月以降累計	'24/9末 609件
	ひろぎんエリアデザイン '21年4月設立	受注案件数	'21年4月以降累計	'24/9末 98件

資金利益の増減要因

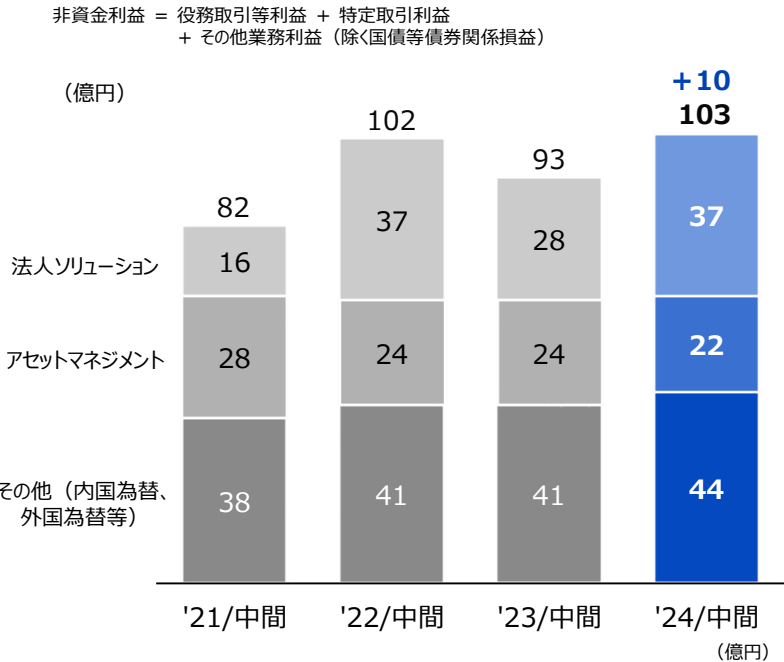


	円貨	外貨
貸出金利息の増減額	+34億円	+10億円
残高要因	+26億円	+20億円
利回り要因	+8億円	△10億円

貸出金利回りの推移



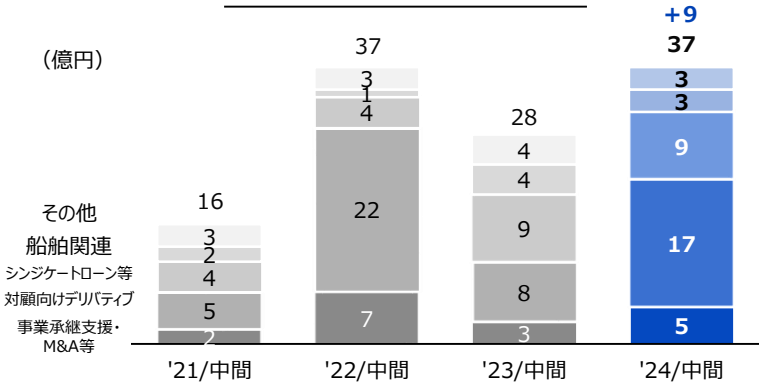
【銀行単体】非資金利益の内訳



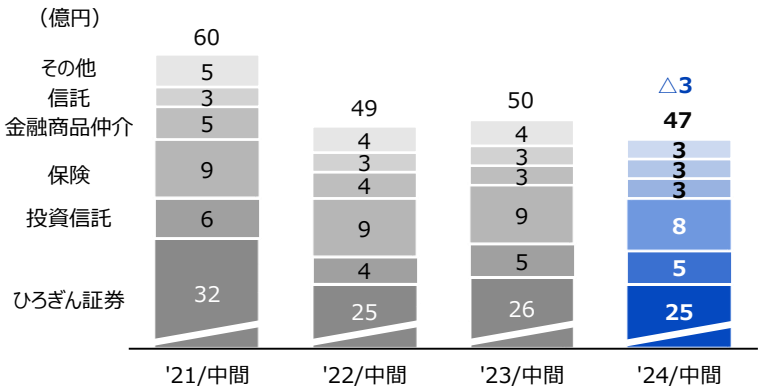
	'21/中間	'22/中間	'23/中間	'24/中間	前年同期比
アセットマネジメント (広島銀行+ひろぎん証券)	60	49	50	47	△ 3
うち広島銀行	28	24	24	22	△ 2
うちひろぎん証券 ※	32	25	26	25	△ 1

※ 純営業収益（銀行に支払う仲介手数料控除後）

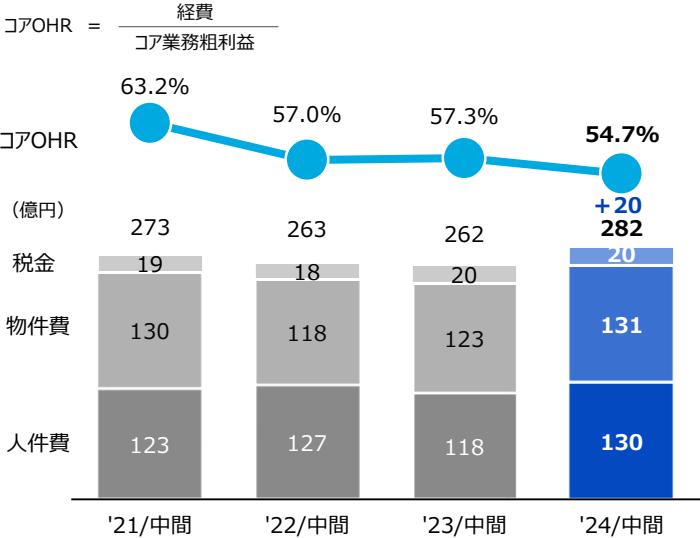
【銀行単体】法人ソリューションの内訳



【HD連結】アセットマネジメントの内訳（広島銀行+ひろぎん証券）



経費（除く臨時処理分）・コアOHR

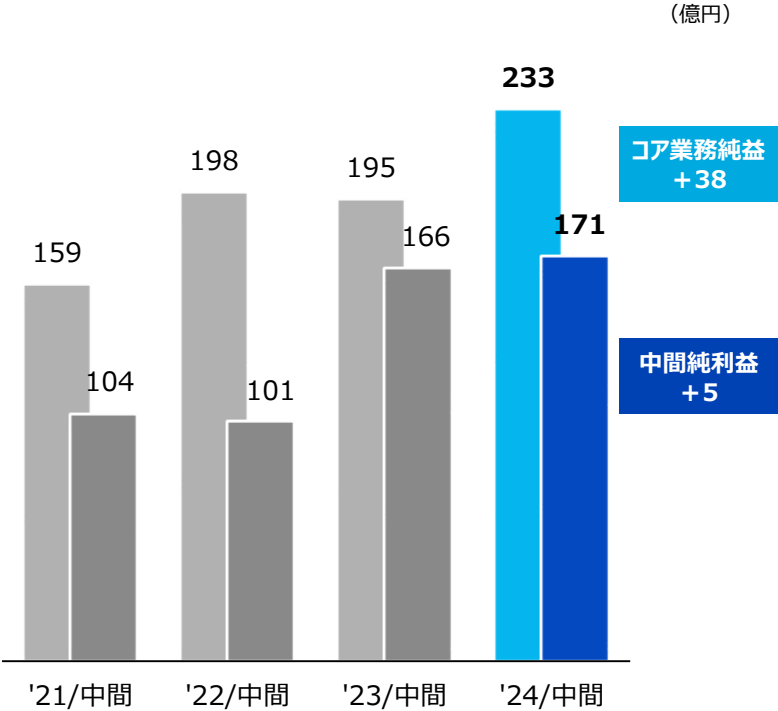


(参考) 経費の主な増減要因

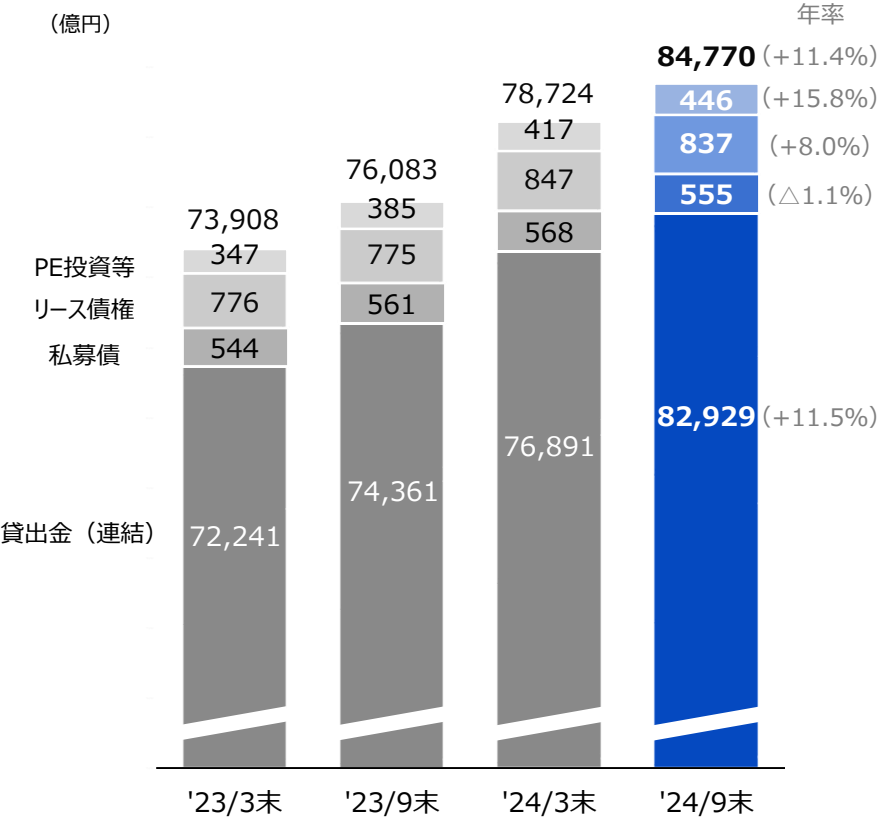
人件費	+12億円	■ 退職給付費用+6 ■ 賞与(業績連動等)+3 ■ 給与・手当(賃上げ等)+2
物件費	+8億円	■ 成長投資(DX関連、人財育成投資等)+2 ■ 減価償却費+2
税金	+0億円	

計 +20億円

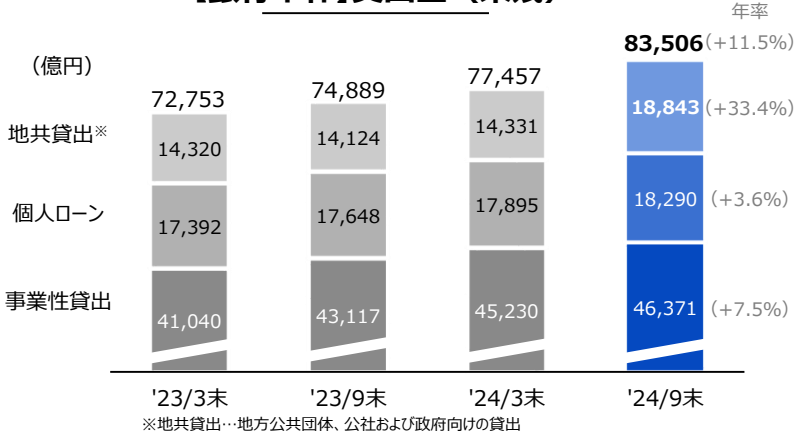
コア業務純益／中間純利益



【HD連結】グループ総与信（末残）



【銀行単体】貸出金（末残）



【銀行単体】貸出金の地域別内訳（末残）

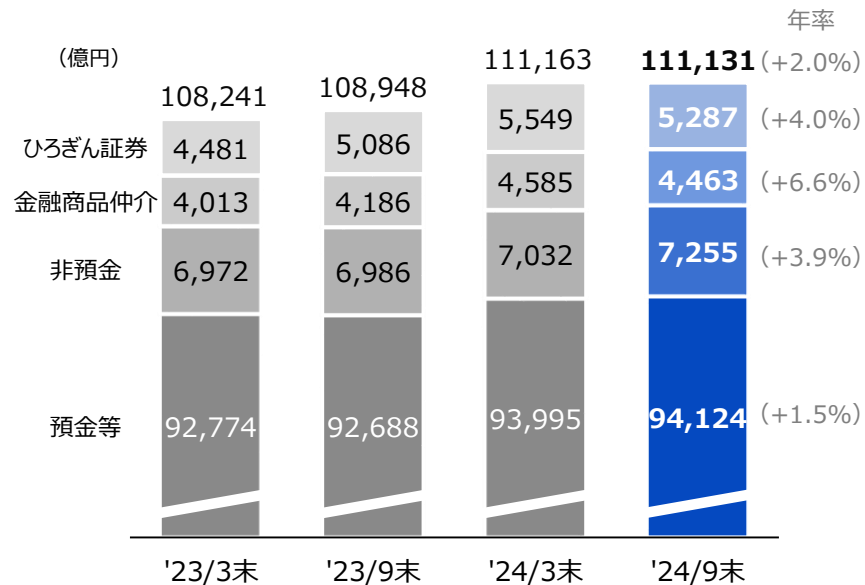
	(億円)					
	'23/3末	'23/9末	'24/3末	'24/9末	'23/9末比	'24/3末比
貸出金残高	72,753	74,889	77,457	83,506	8,617	6,049
地元4県	54,840	56,664	58,159	58,766	2,102	607
広島県	42,965	44,244	45,197	45,874	1,630	677
岡山県	3,561	3,569	3,721	3,736	167	15
愛媛県	5,986	6,587	6,887	6,774	187	△113
山口県	2,328	2,264	2,354	2,380	116	26
その他の地域	17,913	18,225	19,298	24,739	6,514	5,441
うち政府向け	7,835	7,532	7,855	12,353	4,821	4,498

総預り資産（広島銀行+ひろぎん証券 末残）、預金等（末残）

HD連結

広島銀行単体

【HD連結】総預り資産（広島銀行+ひろぎん証券 末残）

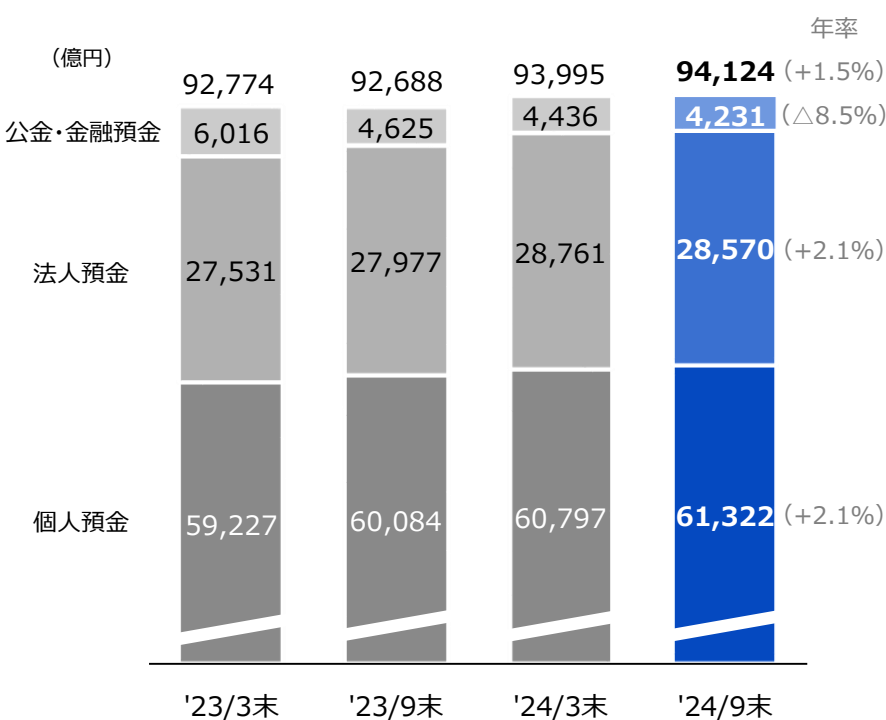


※1 ひろぎん証券および非預金の残高には、金融商品仲介は含んでおりません。
※2 ひろぎん証券の残高は、時価ベースです。
※3 「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介（楽天証券・SBI証券）は含んでおりません。

	(億円)				
	'23/3末	'23/9末	'24/3末	'24/9末	'24/3末比
ひろぎん証券残高 (金融商品仲介含む) ※	8,425	9,235	10,220	9,850	△370
(参考)日経平均株価 (円)	28,041	31,858	40,369	37,920	△2,449

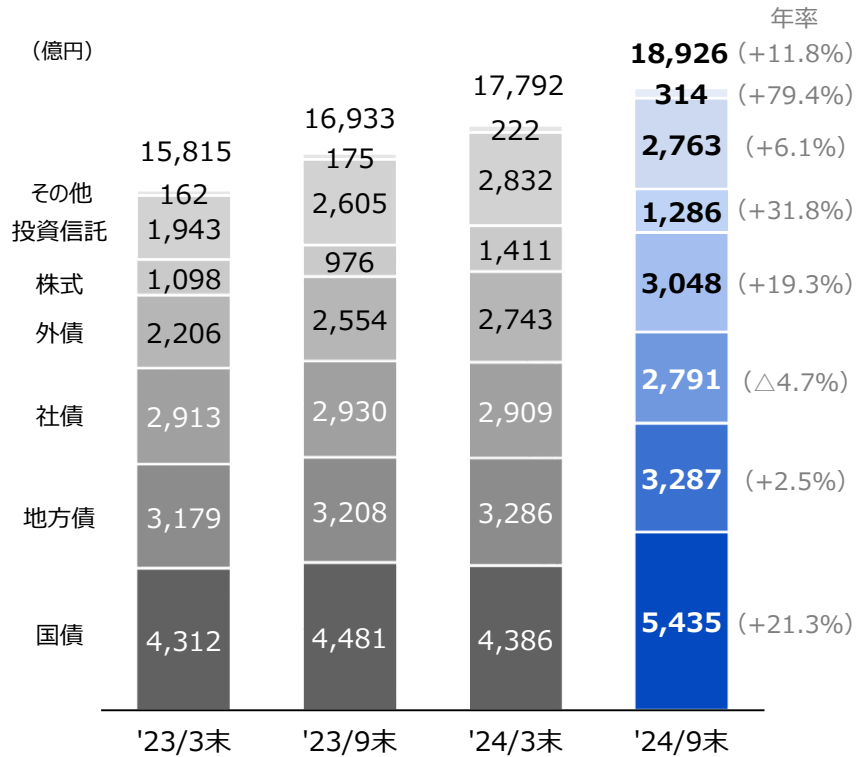
※ ひろぎん証券（金融商品仲介含む）は、時価ベースです。

【銀行単体】預金等（末残）



※ 預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

有価証券（未残）

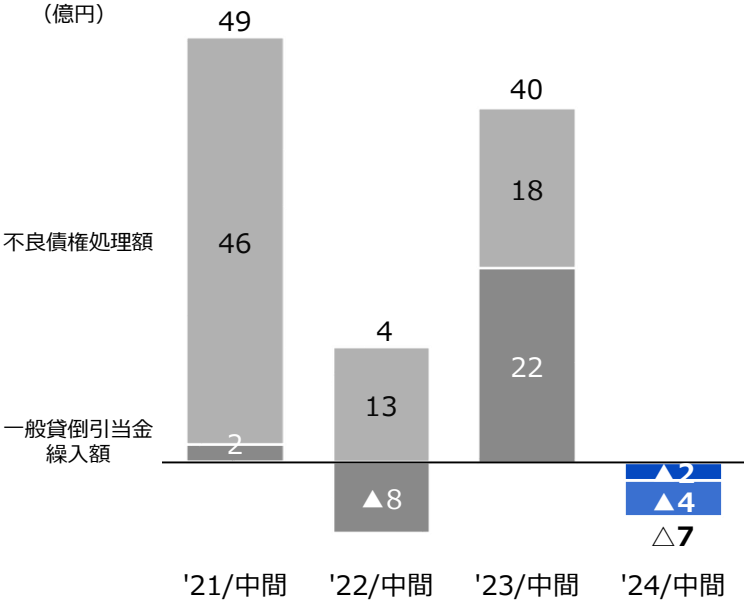


	'23/中間	'24/中間	前年同期比
有価証券利回り (外部調達コスト控除後)	0.50%	0.61%	0.11%

有価証券評価損益

	(億円)				
	'23/3末	'23/9末	'24/3末	'24/9末	'24/3末比
満期保有目的	0	△ 3	0	△ 2	△ 2
債券	0	△ 3	0	△ 2	△ 2
その他	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 125	△ 240	334	257	△ 77
債券	△ 213	△ 367	△ 287	△ 315	△ 28
国債	△ 140	△ 231	△ 169	△ 175	△ 6
地方債	△ 43	△ 76	△ 60	△ 69	△ 9
社債	△ 30	△ 59	△ 57	△ 69	△ 12
株式	406	491	610	548	△ 62
その他	△ 318	△ 364	12	24	12
うち外債	△ 224	△ 310	△ 206	△ 112	94
うち投資信託	△ 96	△ 56	216	126	△ 90
合計	△ 125	△ 244	335	254	△ 81

与信費用・与信費用比率

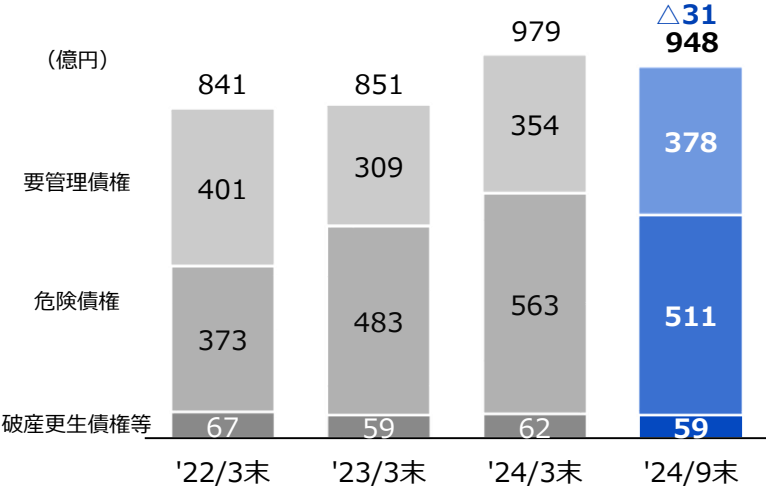
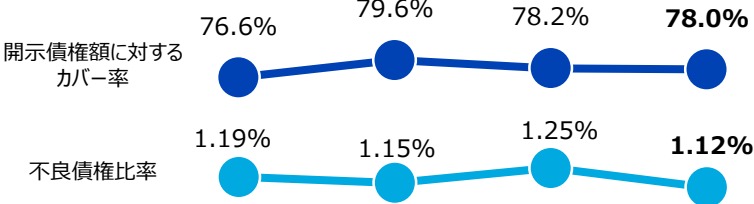


	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度 見通し
与信費用	119	3	144	40
与信費用比率 ※	0.17	0.00	0.18	0.04

※ 与信費用比率 = 与信費用 ÷ 貸出金残高

金融再生法開示債権額・不良債権比率

不良債権比率 = $\frac{\text{金融再生法開示債権額}}{\text{総与信}}$ 開示債権額に対するカバー率 = $\frac{\text{カバー額（貸倒引当金 + 担保保証等による保全）}}{\text{金融再生法開示債権額}}$



※ 金融再生法開示債権額は、単位未満を四捨五入で表示

2024年度 業績予想

▶ 2024年度の親会社株主に帰属する当期純利益は、過去最高益となる350億円を見込む。

2024年度の業績予想

	(億円)			
	中間期実績	2024年度業績予想	前年比	年初公表比
経常利益	265	505	164	65
親会社株主に帰属する当期純利益	184	350	74	50

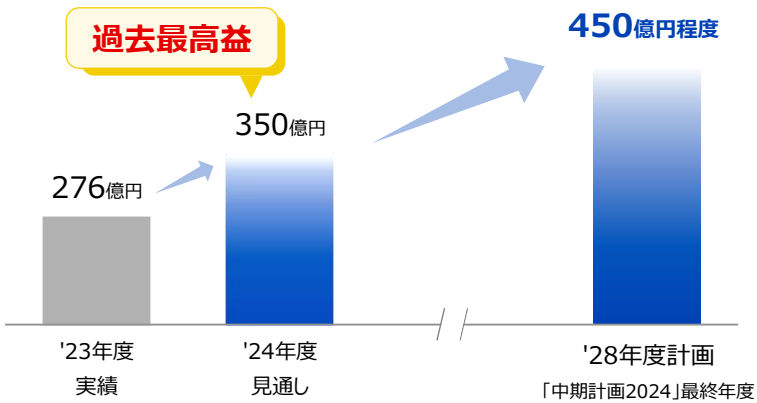
(参考) 広島銀行の2024年度の個別業績予想

	(億円)			
	中間期実績	2024年度業績予想	前年比	年初公表比
資金利益	412	825	84	45
非資金利益	103	210	32	30
コア業務粗利益	516	1,035	115	75
経費 (△)	282	575	45	15
コア業務純益	233	460	71	60
うち有価証券関係損益	△ 4	20	△ 38	△ 20
うち与信費用 (△)	△ 7	40	△ 104	△ 10
経常利益	245	465	151	65
当期純利益	171	320	55	45

業績予想の前提となるマーケットシナリオ

円 貨 金 利 : (短期) 日銀政策金利 0.25% (長期) 10年国債金利 1.20%
外 貨 金 利 : (短期) FF金利 4.75% (長期) 米10年国債金利 3.80%
為替 (ドル/円) : 140円
日 経 平 均 株 価 : 38,000円

2028年度 (「中期計画2024」最終年度) の計画



「中期計画2024」における経営指標

	'23年度実績	'24年度見通し	'28年度計画 「中期計画2024」最終年度
連結ROE	5.4%	6.5%	7%以上
連結自己資本比率	11.0%	11%程度	11%程度
連結BPS	1,760円	1,800円程度	2,000円以上

資本政策

- ▶ HD連結自己資本比率「11%程度」を目処とし、自己資本比率の水準に応じた運営を展開。
- ▶ 配当性向「40%程度」とする配当方針に加えて、機動的な自己株式取得を実施していく。

基本的な考え方

バランスの取れた経営

株主還元



収益力強化に向けた資本活用

- アセットの積上げ
- 戦略分野、人的資本への投資拡充等



継続的かつ着実な利益
(内部留保)の積上げ

11%程度
を目処

自己資本比率
(HD連結)

株主還元方針

配当性向

40%程度

総還元性向

機動的な
自己株式取得

2023年度 自己株式取得総額 30億円
2024年度 自己株式取得総額 50億円※

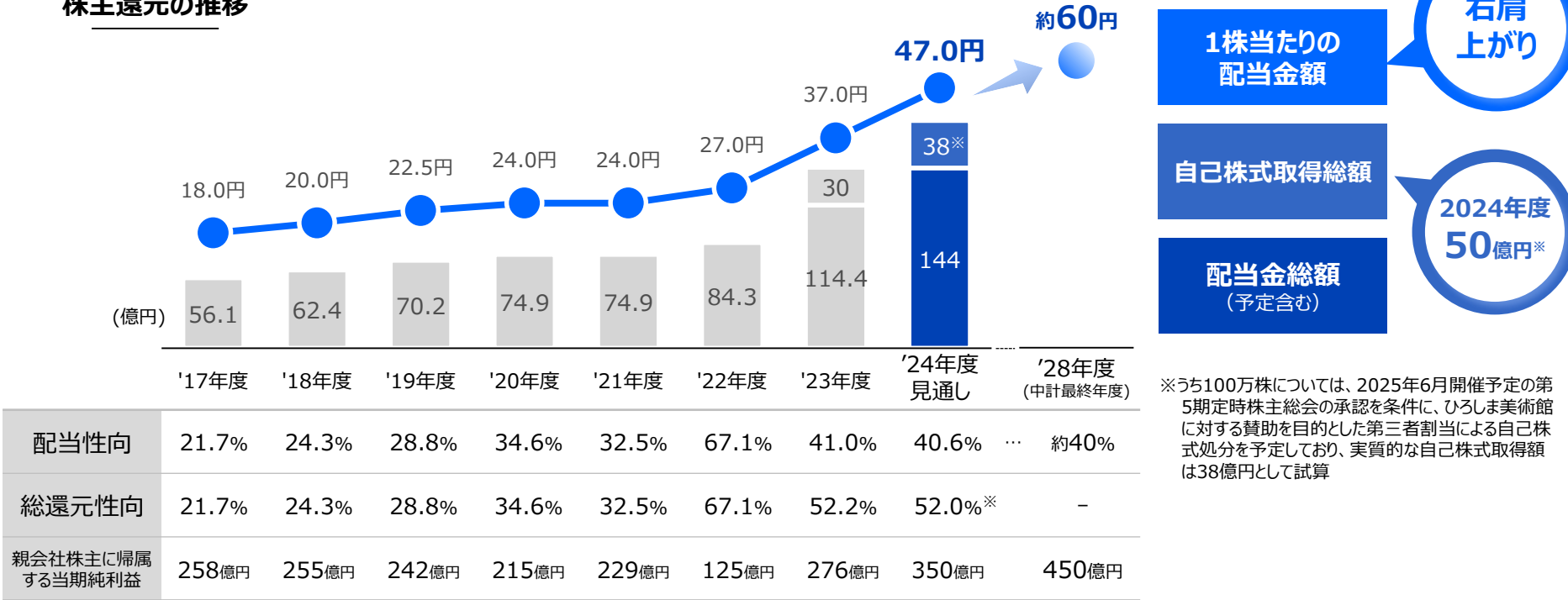
※うち100万株については、2025年6月開催予定の第5期定時株主総会の承認を条件に、ひろしま美術館に対する賛助を目的とした第三者割当による自己株式処分を予定

連結自己資本比率11%は、ストレス時における規制値以上の自己資本比率を維持することが可能な水準

資本政策

- ▶ 2024年度の1株当たり年間配当金は、前年比10.0円増配の47.0円を予定。
- ▶ 「中期計画2024」の最終年度における1株当たりの配当金額は、利益水準の向上により増配を目指す。
- ▶ KPIの進捗状況を勘案する中、株主還元方針の見直しも検討していく。

株主還元の推移



配当性向	21.7%	24.3%	28.8%	34.6%	32.5%	67.1%	41.0%	40.6%	...	約40%
総還元性向	21.7%	24.3%	28.8%	34.6%	32.5%	67.1%	52.2%	52.0%※	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	258億円	255億円	242億円	215億円	229億円	125億円	276億円	350億円	450億円	

(注) 1.2017年10月1日に株式併合（2株を1株に併合）を実施しております。2017年度の1株当たりの配当金額は、株式併合を勘案した金額を記載しております。
2.2020年10月1日にひろぎんHDを設立したことを受け、2020年度は、広島銀行が実施した1株当たり12円（配当金総額3,748百万円）の中間配当と合計で記載しております。

中期計画2024 - 地域活性化指標と経営指標の進捗 -

地域活性化指標と当社グループの取組み

地域活性化指標

広島県の人口社会増減

減少幅縮小
(2028年)

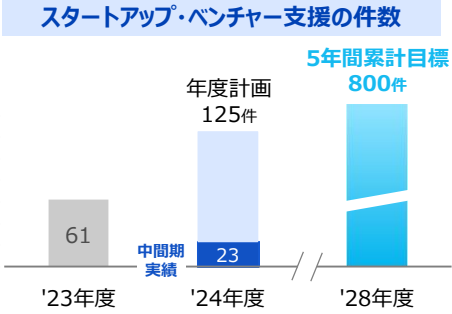
広島県の観光消費額

継続的な増加※
(2028年)

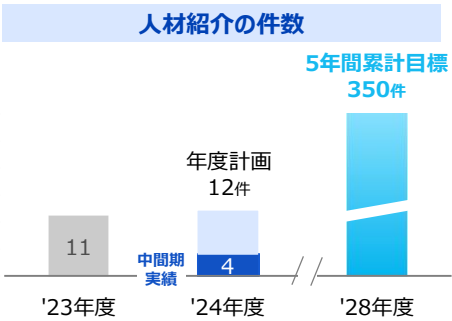
広島県の温室効果ガス排出量

継続的な削減
(2028年)

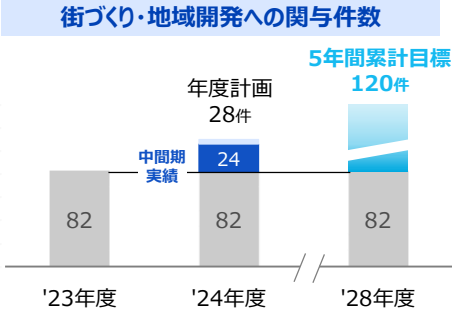
当社グループの取組み（広島県における取組み）



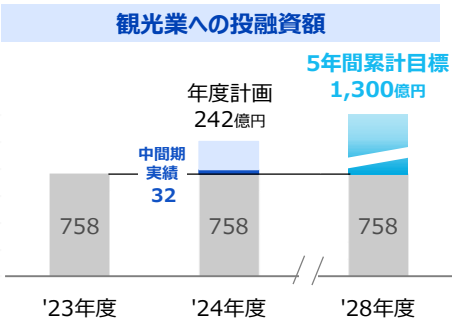
「TSUNAGU広島2024」の新規開催



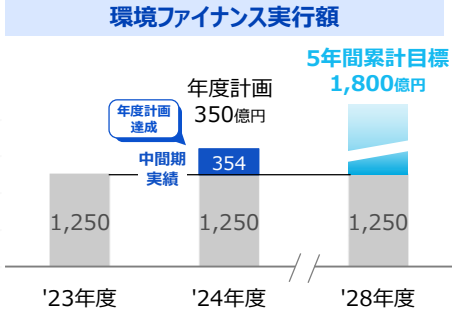
「ひろぎんワールドビジネス」との連携強化



グループ会社・外部アライアンス先・行政との連携強化



グループ会社・外部アライアンス先・行政との連携強化



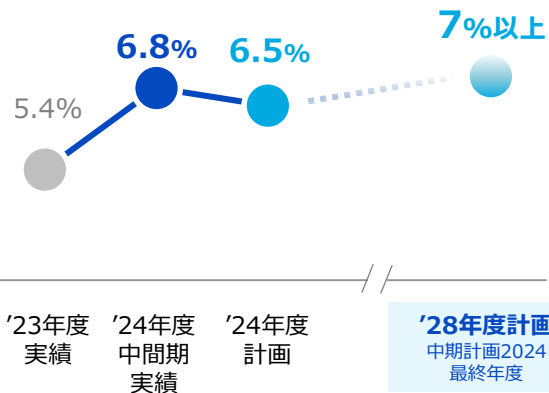
取引先とのエンゲージメント強化

(※) 通過型から周遊型・滞在型観光へシフトすることにより単価を引き上げる

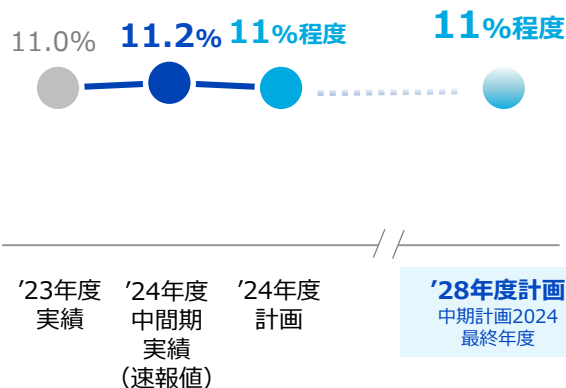
中期計画2024 - 地域活性化指標と経営指標の進捗 -

当社グループの経営指標（2028年度）

連結ROE



連結自己資本比率



連結BPS

